

ディケンズ・フェロウシップ日本支部ニュースレター

2023年10月14日

今年の秋季総会は10月7日（土）に中央大学茗荷谷キャンパスで開催されました。今年度できたばかりの新しい大学ビルはとても綺麗で（1階にはスタバが入ってありました）たいそう気持ちがよかったです。このような素敵な会場をご用意いただいた上に、当日は晴天にも恵まれ、40人ほどの方にご来場いただきました。

今回のプログラムは田中孝信先生による対面での講演とマルカム・アンドリュース先生による zoom 講演の2本立てでしたが、いずれもたいへん内容の濃いもので、聴衆は静かな知的興奮と熱気に包まれていました。（実は本プログラムの前に番外編として特別映画上映があり、早々においていただいた方々にお楽しみいただきました。）

そして、プログラム終了後は、すぐさま同じ建物の地下1階のレストランに移動しての懇親会。植木研介先生より乾杯のご発声をいただいた後、大いに飲み、食べ、そして歓談に時を忘れました。いやあ、楽しかったですね。皆で「フェロウシップ」を味わい、確かめ合ったひとときでした。

中央大学の宮丸裕二先生はじめ、当日の運営を支えてくださった先生方、学生みなさんに感謝申し上げます。力漲る御講演をしてくださった田中孝信先生、司会をお務めくださった新野緑先生、海を越えて素晴らしいお話を届けてくださったアンドリュース先生にも、この場をお借りして改めまして御礼申し上げます。そして、お忙しい中会場にお運びいただいた皆様、有難うございました。

秋季総会の議事の内容を以下にお知らせいたします。

審議事項：

理事会より提案された以下の事項・方針について、原案通り承認されました。

1. 理事改選および編集委員会の設置について

- ・以下4名の理事が任期満了を迎えること。

玉井史絵 2期目（副支部長） 田村真奈美 2期目（財務担当）

中村 隆 2期目 金山亮太 2期目

- ・日本支部『年報』編集委員長をお務めいただいている宮丸裕二理事より、『年報』編集を補佐する人員を編集委員として確保したいとの要望があったこと。

上記2点を受け、今後の方針を協議した理事会から以下のような提案がなされた。

★今回は任期の終わる理事4名枠に対し、2名分を新規理事で補充。理事の枠は全体で4名となる（規約には「理事若干名をおく」とある）。

新理事（2名）：三宅敦子 長谷川雅世（財務理事）

★一方で、新たに編集委員2名を会員より選出する（規約にも編集委員会設置について明記する）。具体的な人選は編集委員長主導の元、理事会での協議を経て行う。

★しかし次期3年間については、2期目の理事2名（宮丸編集長、矢次理事）が編集業務にもあたり、理事4名のうち半数は編集委員を兼任する。

★理事会と編集委員会を完全に分離することについては、理事会内で慎重な意見もあったため、次期3年間は上記のような形で支部運営を走らせてみて、その間の状況をみたと上で編集委員会を理事会から完全に分離するべきか否か判断する。

2. 支部長・副支部長について

支部長 松本靖彦（2期目） 副支部長 宮丸裕二
（注：支部長、副支部長の任期は通常の理事と別枠）

3. 監事改選（梅宮創造監事が任期満了となったため）

新監事 田中孝信

4. 会計報告

財務担当理事の田村真奈美先生より会計報告、監査の梅宮創造先生から監査結果報告があり、承認されました（本ニューズレター最後の頁をご参照ください）。加えて、田村先生からは、年次総会が春季に移行するにあたり、これまで秋季総会にて行っていた会計・監査報告は10月頃MLによって実施し、翌年（6月予定）の春季総会にて承認を得るという流れとなる旨説明がありました。

報告事項：

来年度春季総会について

- ・2024年度から総会は春季（6月上旬～下旬）開催となります。来年度は以下の予定です。

2024年度春季総会 6月8日（土）於福岡大学

★研究発表〆切：2024年2月末日（支部長宛）

ディケンズ・フェロウシップ日本支部長 松本靖彦

